

平成 29 年 全国開拓代表者大会 概要

開拓三団体（全日本開拓者連盟、全国開拓農業協同組合連合会、公益社団法人全国開拓振興協会）主催による同大会を全国開拓青年・女性研修会と合同で、平成 29 年 11 月 14 日（火）午後 2 時から如水会館（東京都千代田区一ツ橋 2-1-1）において、全国の開拓者、開拓関係農協役員など約 100 名の参加により開催しました。

はじめに全日本開拓者連盟（以下、連盟という。）青年部長塩島春樹氏による開会宣言で幕を開けました。



続いて大会委員長（連盟委員長）平嶋勝博氏による委員長あいさつの後、自由民主党衆議院議員 坂本哲志氏、生活クラブ事業連合生活協同組合連合会会長 加藤好一氏、中央酪農会議専務 迫田潔氏による来賓あいさつ、事務局による各政党からのメッセージ披露・情勢報告が行われ、議案審議へと進みました。

議案審議に際し、議長に栃木県開拓農業協同組合の菊地文夫組合長が指名され、第 1 号議案「開拓地営農を維持・発展させる件」を九州青年部長 西本伸幸氏が、第 2 号議案「国際貿易協定に係る国内対策を求める件」を九州開拓連絡協議会長 井上富男氏が、第 3 号議案「農業生産基盤の維持と、食料自給率向上を求める件」を岩手花平農業協同組合代表理事組合長 坏幸一氏がそれぞれ上程しました。

これに関連して討議が行われ、代表者から意見が発表されました。

酪農代表として松山伸一氏（ゆうき青森農業協同組合組合員）、肉牛代表として荒木和宏氏（肥後開拓農業協同組合組合員）、養豚代表として宮崎一明氏（栃木県開拓農業協同組合組合員）が発表。

議長は第 1～3 号議案の一括承認を諮り、満場一致で採択されました。

次に栃木県開拓農協女性部長 斎藤典子氏による決意表明、がんばろう三唱で参加者の一致団結を促し、開拓代表者大会の部を終了しました。

引続き研修会の部では、元農林水産大臣、現内閣官房参与 西川公也氏による講演会を開催。

演題は「TPP 等国際貿易交渉について」と題し講演され、研修会の部を終了。

最後に大会副委員長（全国開拓農業協同組合連合会会長）平木勇氏の閉会あいさつで幕を閉じました。

午後5時半からの恒例の懇親会では、日頃会うことの少ない生産者同士、組合役職員同士による懇談が行われました。

翌日、大会役員は午前中に要請書をもって農林水産省へ出向き、要請行動を行いました。